

小石川植物園が「名勝および史跡」に指定されました

植物園長 寺島 一郎 (生物科学専攻 教授)

2012年9月19日付けで、平野博文 文部科学大臣より、小石川植物園(御薬園跡および養生所跡)が名勝および史跡に指定されたとの文書が届きました。指定にさいして、ご尽力いただいたみなさまに感謝いたします。

小石川植物園の前身は、5代将軍となる前に徳川綱吉が住んでいた白山御殿の跡地に、幕府が作った「小石川御薬園」です。8代将軍吉宗の時代にほぼ現在の敷地に拡張されるとともに、入院施設のある病院「養生所(施療院ともいう)」も設けられました。現在でもその井戸が残っています。今回は、小石川植物園全体が名勝および史跡として指定されました。小石川植物園は、1877年(明

治10年)に東京大学が設立されるとともにただちに大学の附属となり、一般にも公開され植物愛好家に親しまれてきました。学生と教職員の交歓会においてになった理学系研究科関係者も多いかもしれませんが。これを機に、もっとご利用くださるようお願いいたします。

今回の指定は、1950年に施行された文化財保護法によるものですが、この法律のもとでは、1919年(大正8年)施行の「史蹟名勝天然紀念物保存法」です。この法律の制定に努力したのは、ドイツへの留学経験のある、小石川植物園2代園長の三好学教授でした。桜博士としても知られる三好学教授も、天上でおよろこびだと思えます。



三好学先生

今後は、名勝および史跡としての価値を保つとともに、世界第一線の植物科学研究施設としてさらに充実すべく努力したいと思います。

東京大学大学院理学系研究科・博士学位取得者一覧

(※)は原著が英文(和訳した題名を掲載)

種別	専攻	申請者名	論文題目
2012年10月22日付学位授与者(2名)			
論文	地惑	北島 尚子	北西太平洋における台風の温帯低気圧化に関する研究(※)
課程	生科	城川 祐香	珪藻 <i>Cyclotella meneghiniana</i> における表現型可塑性への影響要因(※)
2012年10月31日付学位授与者(1名)			
課程	地惑	堀内 俊介	水が沈み込み帯のダイナミクスに与える影響についての数値的研究(※)
2012年11月26日付学位授与者(3名)			
課程	物理	名取 寛顕	新しい軽い中性粒子を媒介としたレプトンフレーバーを保存しないミュー粒子崩壊のMEG検出器による探索(※)
課程	物理	早川 勢也	爆発的水素燃焼過程における抜け出し反応 $^{11}\text{C}(\alpha, p)^{14}\text{N}$ の直接測定(※)
課程	物理	李 嘉碧	スーパーカミオカンデで観測された大気ニュートリノのデータを用いたニュートリノの質量階層性の研究(※)

人事異動報告

異動年月日	所属	職名	氏名	異動事項	備考
2012.11.29	ビッグバン	客員教授	MARTIN JEROME	任期満了退職	
2012.11.30	広報室	特任専門職員	小野寺正明	任期満了退職	
2012.12.1	広報室	特任専門職員	武田加奈子	採用	
2012.12.14	ビッグバン	客員教授	STAROBINSKIY ALEXEY ALEXANDROVICH	任期満了退職	
2012.12.15	化学	特任助教	生井 飛鳥	退職	助教へ
2012.12.15	生科	特任助教	神田 真司	退職	助教へ
2012.12.16	化学	助教	生井 飛鳥	採用	特任助教から
2012.12.16	生科	助教	神田 真司	採用	特任助教から
2013.1.1	化学	准教授	小安喜一郎	採用	国立大学法人東北大学大学院理学研究科・助教から
2013.1.1	生化	助教	佐藤 薫	採用	
2013.1.1	原子核	特任助教	岩田 順敬	採用	

「東大天文講座 星と銀河と宇宙の進化」 発刊

広報誌編集委員会

このほど「大人の科学マガジン サイエンス・ライブ 東大天文講座 星と銀河と宇宙の進化」が学研教育出版から発刊された。理学部公開講演会と、高校生のための春休み・夏休み講座とで過去に行われた講演に編集・加筆し、新規取材を加えて、本研究科監修のもと制作された。今回は天文関連の話題で、本研究科ですすめられている研究の最新の成果が美しい画像の数々とともに紹介されている。また今後の研究の展開についての座談会や、東大理学部での宇宙研究全体像についての記事もある。今後シリーズ化される予定で、次回は「宇宙と物質のはじまり」が題材となる。全国の書店で2100円で購入できる (ISBN978-4-05-606776-7)。

文責：広報誌編集委員会委員長 横山 央明 (地球惑星科学専攻 准教授)



あとがき

三年間の任期が満了し、後任の武田加奈子さんにバトンタッチさせていただきまます。「石の上にも三年」と申しますが、私の場合は真綿にくるまれた三年間でし。着任以来、牧島一夫前委員長および横山央明現委員長をはじめ広報誌編集委

員の先生方に温かく見守られて業務を遂行することができました。これまで執筆してくださった方々はもとより、歴代の編集委員の先生方にはたいへんお世話になりました。皆さまのご協力とご努力で、広報誌編集委員会はひとつのチー

ムとして団結し、次々と新企画を打ち出しつつ、納期を守ることができました。すばらしいチームであったと誇りに存じます。皆さまの今後のますますのご活躍をお祈り申し上げます。

小野寺 正明 (広報室 特任専門職員)

本年の理学系研究科のさらなる発展を祈年しつつ、新年号をお届けいたします。本年も、理学部ニュースをよろしくお願いします。思えば、牧島が広報誌編集委員長の任を仰せつかったのは2004年の11月でした。皆様の努力でそれ以

来、刊行日程の厳守、全ページのカラー化、配布先の拡大などが実現されて来ました。そこで今年度(2012年4月)より委員長の任を、横山央明先生にバトンタッチしたところ、新委員長はすばらしい手腕を発揮してくれています。また編

集作業の中心だった特任専門職員の小野寺正明さんが、昨年11月末で5年の任期を満了して退職されましたが、後任は武田加奈子さんがしっかり固めてくれています。おかげさまで、楽隠居ができそう。

牧島 一夫 (物理学専攻 教授)

東京大学理学系研究科・理学部ニュース 第44巻5号 ISSN 2187-3070

発行日：2013年1月20日

発行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会

rigaku-news@adm.s.u-tokyo.ac.jp

横山 央明 (地球惑星科学専攻, 編集委員長)

石田 貴文 (生物科学専攻)

井出 哲 (地球惑星科学専攻)

福村 知昭 (化学専攻)

牧島 一夫 (物理学専攻)

横山 広美 (広報室)

國定 聡子 (総務チーム)

宇根 真 (情報システムチーム)

武田加奈子 (広報室)

印刷：三鈴印刷株式会社

本ニュースはインターネットでもご覧になれます。

東京大学 理学部ニュース

検索

